

## 開催概要

- タイトル: 法政大学教職課程センター開設記念シンポジウム「現代の教師に求められるもの」
- 日時: 2012年7月21日(土) 13:00 ~ 16:10
- 主催: 法政大学教職課程センター
- 会場: 法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎6階 薩埵(さつた)ホール  
〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1
- 定員: 一般の方 300名、本学学生 200名  
(入場無料/事前申込先着順※7月5日(木)当日消印 有効/定員になり次第受付を終了させていただきます。)
- プログラム:

時間	内容
12:30	受付開始
13:00	開会挨拶
13:10	<p><b>〔講演1〕日本の教育の課題と展望 —大学に求められるもの—</b> 法政大学教職課程センター長 教授 尾木直樹</p> <p><b>〔講演2〕いま、先生は —過酷な、しかし人を惹きつけてやまない仕事—</b> 朝日新聞編集委員 氏岡真弓</p>
14:50	<p><b>〔討論〕私立大学の教員養成に焦点を当てて</b> 法政大学教職課程センター長 教授 尾木直樹 朝日新聞編集委員 氏岡真弓 法政大学 キャリアデザイン学部 教授 佐貫 浩 法政大学 生命科学部 教授 左巻 健男 法政大学 社会学部 教授 平塚 眞樹</p>
16:00	閉会挨拶

### ■ 討論(発表者)プロフィール

佐貫 浩(さぬき・ひろし)

法政大学市ヶ谷キャンパスにて教職課程を担当

法政大学キャリアデザイン学部教授。専攻 教育政策研究、平和教育学、学力論

研究テーマ 現代日本の教育政策研究/学力と個性

主な経歴 東京大学大学院 教育学研究科 法政大学教員(1981年より現在に至る)

左巻 健男(さまき・たけお)

法政大学小金井キャンパスにて教職課程科目を担当

栃木県出身。長く中等学校教諭を務めた後、京都工芸繊維大学教授、同志社女子大学教授を経て法政大学生命科学部環境応用化学科・教授。専門は、理科教育、科学コミュニケーション。近著は『面白くて眠れなくなる化学』『面白くて眠れなくなる物理』(共にPHP)。季刊『理科の探検(RikaTan)』誌編集長。

平塚眞樹(ひらつか・まさ)

法政大学多摩キャンパスにて教職課程を担当

本学社会学部教授。専門は教育学、とくに若年移行過程の広義の教育政策・行政に関心がある。近著に樋口明彦・平塚眞樹他編(2011)『若者問題と教育・雇用・社会保障—東アジアと周縁から考える』法政大学出版局、共訳に Andy Furlong/Fred Cartmel(2009)『若者と社会変容』大月書店など。

- 申込方法: 「往復はがき」の往信の文面に郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数(1通で2名様まで)/返信の宛名面に参加証の送付先(代表者の郵便番号・住所・氏名)を明記のうえ、下記【お申込み先】シンポジウム受付係までお送りください。※返信はがきは当日の参加証となります。

- お申込み締切: 2012年7月5日(木)当日消印有効

- アクセス: 【JR線】総武線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10分

【地下鉄線】都営新宿線: 市ヶ谷駅下車徒歩 10分

東京メトロ有楽町線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10分

東京メトロ東西線: 飯田橋駅下車徒歩 10分

東京メトロ南北線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10分

都営大江戸線: 飯田橋駅下車徒歩 10分

- お問い合わせ: 法政大学教職課程センター TEL: 03-3264-5562

※当日取材をご希望の方は、法政大学 広報・広聴課  
担当 吉田(Tel: 03-3264-9652)までお願いいたします。